

2020年3月期 第1四半期
2019年 4月 1日 ~ 2019年 6月 30日

連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

(証券コード 7702)

2019年8月7日

業績ハイライト

～2020年3月期 第1四半期～



百万円

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	13,936	13,494	△442	△3.2%
営業利益	28	91	63	224.9%
経常利益	80	187	106	132.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22	48	25	111.3%
1株当たり 四半期純利益	0円94銭	1円98銭	---	---

為替レート (期中平均)	米ドル	109.07円	109.90円
	ユーロ	133.22円	125.15円
	シンガポールドル	81.79円	80.61円

～減収増益～

売上	日本	-薬剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」が拡大 -摂食嚥下関連用品が減少	利益	-減収影響はあるものの、原価率の改善により営業利益は増加 -持分法による投資利益の計上により経常利益は増加
	海外	-成分献血用回路が好調に推移 -血液バッグや輸液セットが減少		

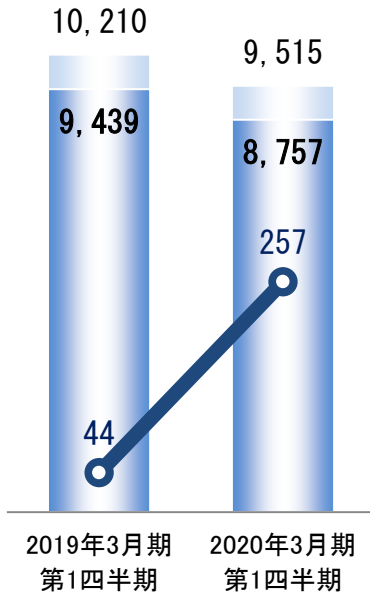
セグメント業績

※所在地別、経常利益ベース

百万円

日本

■ 内部売上高
■ 外部売上高
— セグメント利益



売上高
6.8%減

セグメント
利益
476.9%増

【売上】

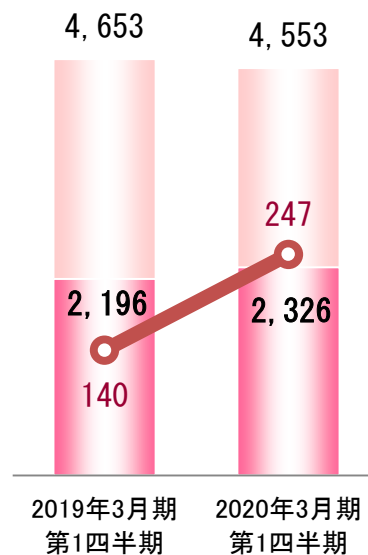
薬剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」が拡大したものの、摂食嚥下関連用品が減少

【利益】

減収影響はあるものの、子会社からの受取配当金により増加

シンガポール※

■ 内部売上高
■ 外部売上高
— セグメント利益



売上高
2.1%減

セグメント
利益
76.7%増

【売上】

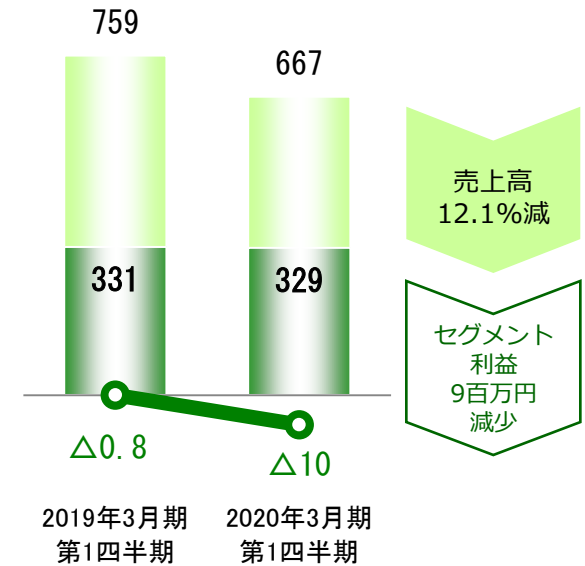
北米向けの成分献血用回路が好調に推移したものの、南アジア向けの血液バッグや輸液セットが減少

【利益】

原価率の改善により増加
※シンガポールは、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでいます。

中国

■ 内部売上高
■ 外部売上高
— セグメント利益



売上高
12.1%減

セグメント
利益
9百万円
減少

【売上】

フィリピンへの生産移管により日本向けの輸液セットが減少

【利益】

減収の影響により減少

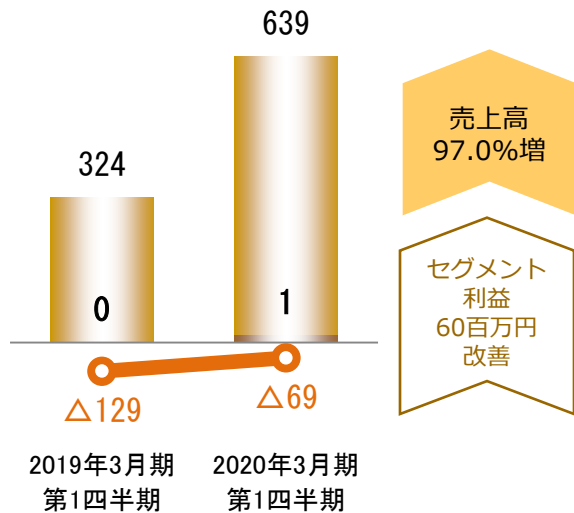
セグメント業績

※所在地別、経常利益ベース

百万円

フィリピン

■ 内部売上高
■ 外部売上高
— セグメント利益



【売上】

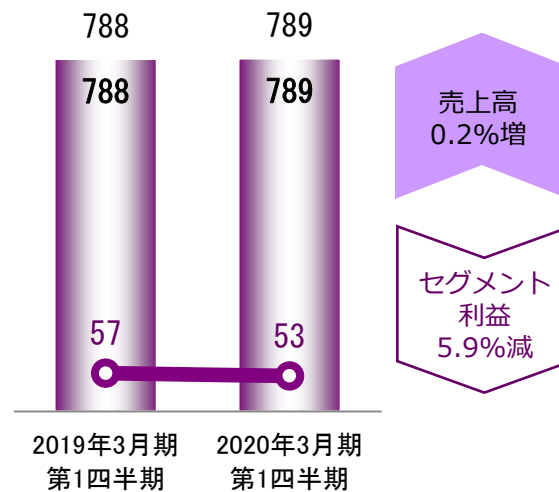
日本向けの輸液セットが増加

【利益】

増収効果により損益状況は改善

ドイツ

■ 内部売上高
■ 外部売上高
— セグメント利益



【売上】

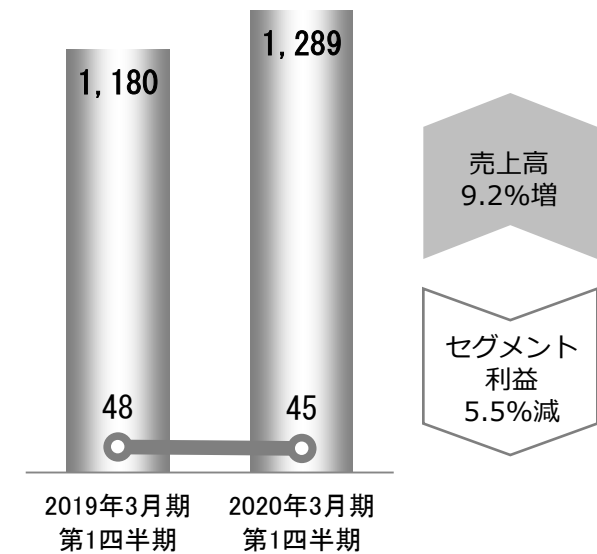
血液バッグが増加

【利益】

為替が不利に作用したため仕入原価の増加により減少

その他

■ 外部売上高
— セグメント利益

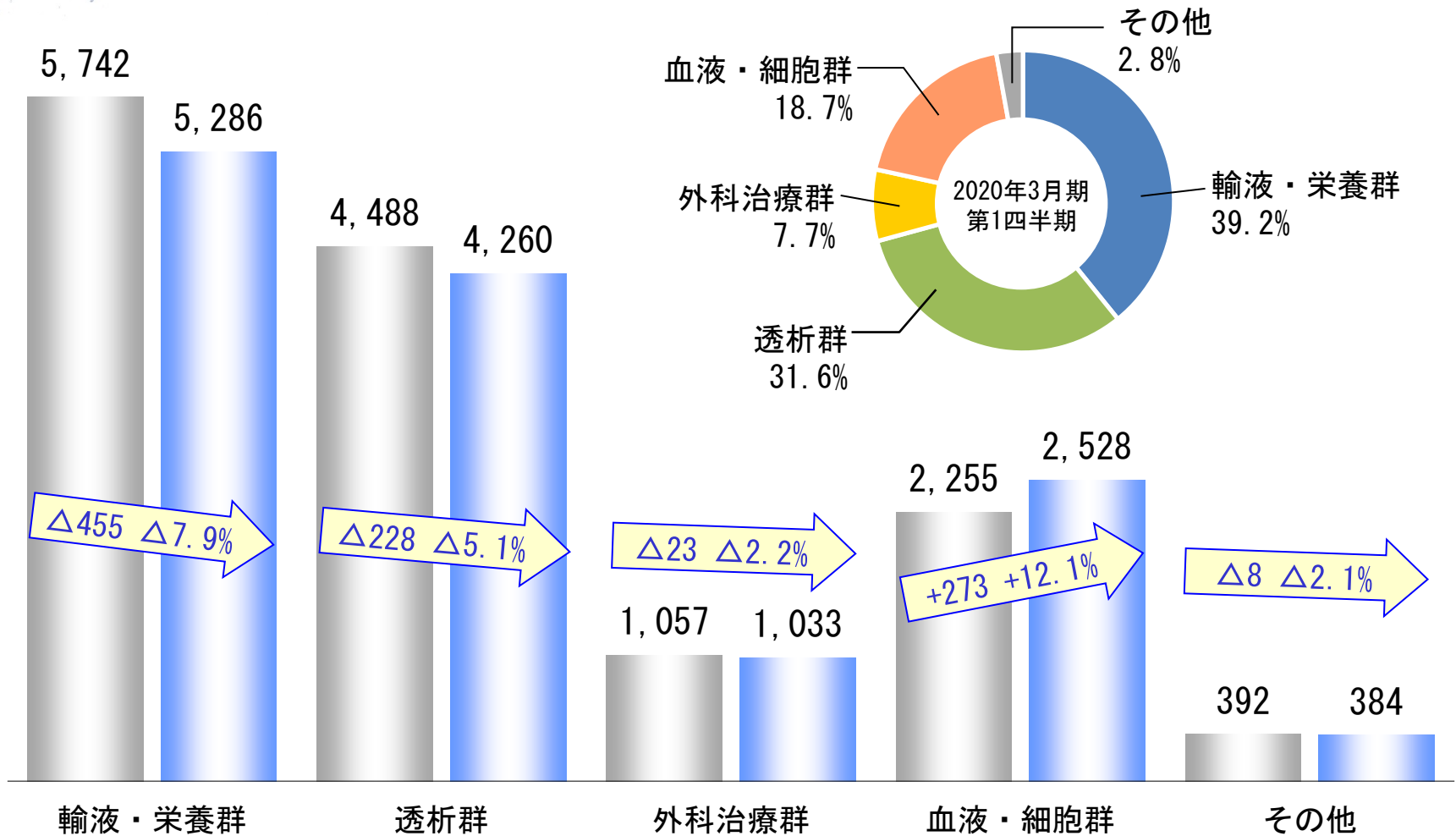


※その他は、国内子会社及びアメリカ、韓国、タイの現地法人の事業活動を含んでいます。

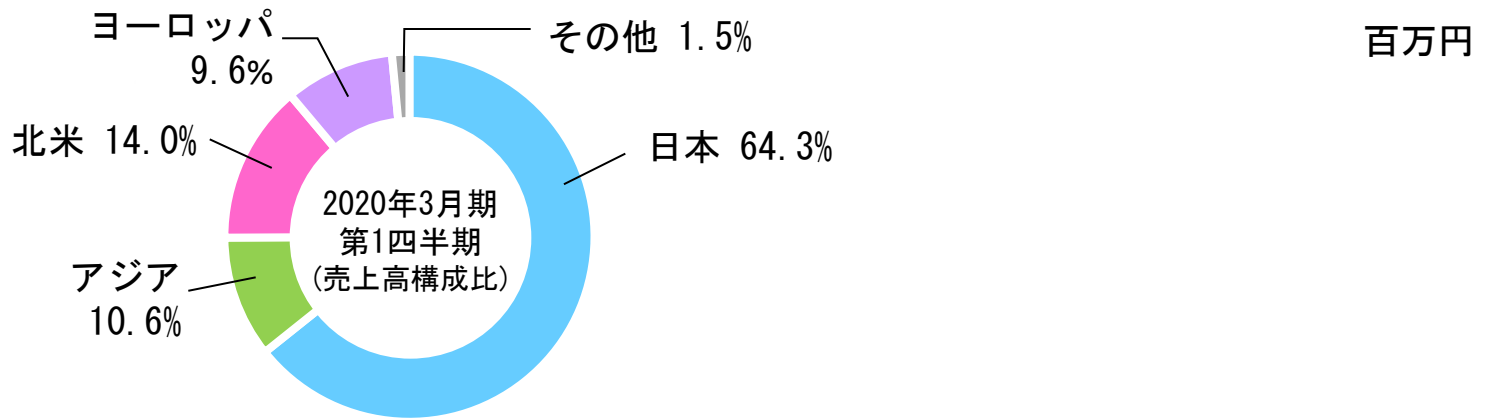
～前期末より報告セグメントの区分を変更しています～
従来「その他」に含まれていた「ドイツ」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載しています。なお、前年同四半期のセグメント情報は、変更後の区分により作成したものを記載しています。

システム別売上高

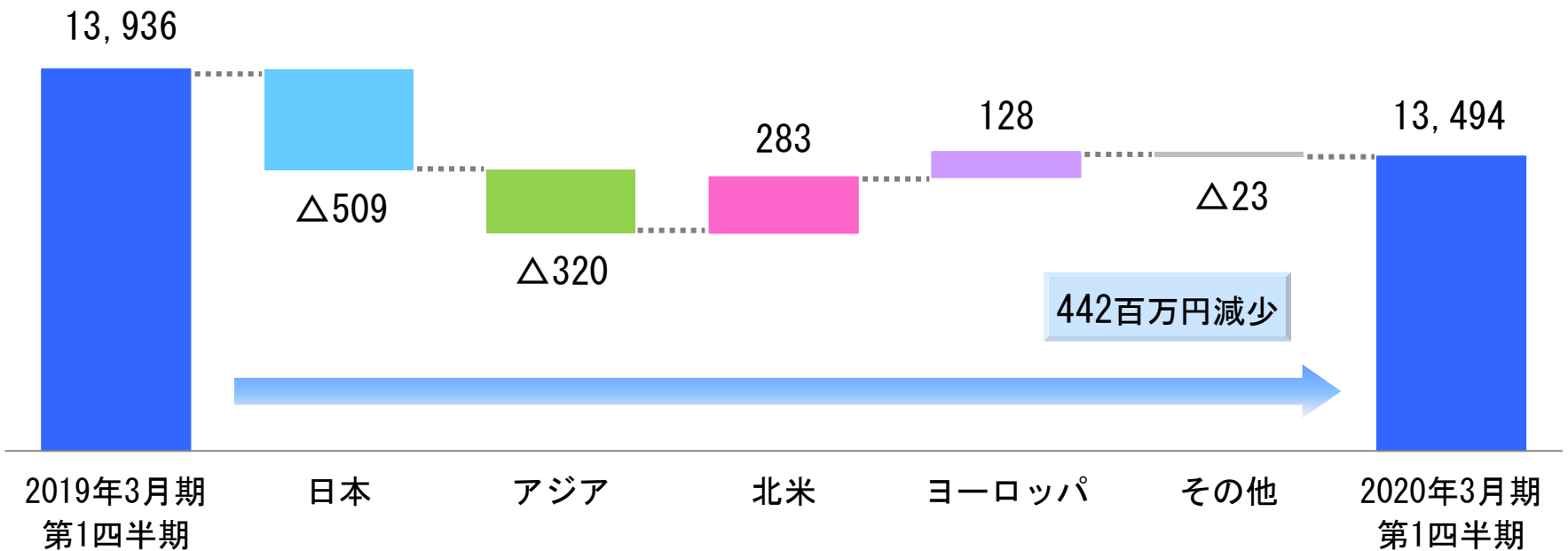
2019年3月期 第1四半期
 2020年3月期 第1四半期
 百万円



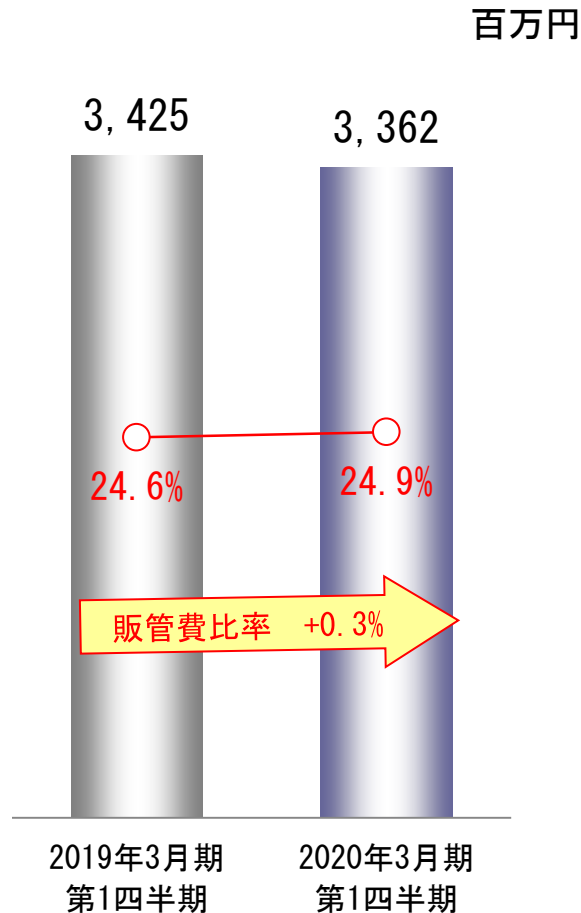
売上高増減分析 (顧客所在地別)



百万円



販売費及び一般管理費



百万円

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	1,477	1,487	9	0.7%
運 送 費	401	397	△3	△0.9%
研究開発費	421	369	△51	△12.3%
減価償却費	84	89	5	6.5%
そ の 他	1,040	1,017	△23	△2.2%
計	3,425	3,362	△63	△1.9%

〔研究開発費〕 治験費用が減少しました。

経常利益：前期実績との比較

百万円



2019年3月期
第1四半期

80

(Δ 31)

(45)

(29)

64

187

106百万円
増加

売上総利益の減少

販管費の減少

営業外収支の増加

為替影響額

()内は為替影響を除く

2020年3月期 通期連結業績予想

百万円

	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	対前期 増減率
売上高	58,059	60,000	3.3%
営業利益	1,462	1,800	23.1%
経常利益	1,520	2,000	31.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,160	1,400	20.7%
1株当たり 当期純利益	47円59銭	57円43銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	110.91円	110円
ユーロ	130.42円	125円
シンガポールドル	81.69円	82.5円

※日付：お知らせ開示日

-譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ

2019年7月19日

-お母さん・お父さんの働いている会社を見学する「キッズ参観」を開催します

2019年7月17日

-医療用軟質容器に関する特許権侵害訴訟の和解について

2019年3月5日

-経済産業省「健康経営優良法人2019 ～ホワイト500～」に認定されました

2019年2月26日



2019
健康経営優良法人

Health and productivity

ホワイト500



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。